

【その他】

原子力発電セミナー（エストニア）

在エストニア大使館

開催日： 令和6年8月22日

場 所： エストニア気候省

主催（共催）：一般財団法人原子力国際協力センター（JICC）

協力／参加企業・自治体：経済産業省、気候省、フェルミ・エネルギー社、
在エストニア大使館、東京大学、日本原子力研究開発機構、
日立GEニュークリア・エナジー



カダスティク議員の挨拶



松村大使の挨拶



関係者の記念撮影

【概要】

エストニアにおける原子力発電の導入に向けた準備を支援するため、JICCにより同国の関係者向けに開催された「原子力発電セミナー」において、在エストニア大使が挨拶を行った。

行事の前半は、カダスティク議員（議会の原子力支援グループ議長）による挨拶や、本使による挨拶が行われたほか、日本の原子力政策や、エストニアの検討状況、原子力の安全性について、それぞれ紹介・講演が行われた。

行事の後半は、保証措置（セーフガード）と、運用面・技術面での沸騰水型炉の建設について、日本の有識者から説明が行われたほか、新規参入国において高水準の安全性と円滑な認可をどのように保証するかに関し、両国の専門家の間でパネル・ディスカッションが行われた。

【結果・評価】

今回のセミナーは前年に続く3回目で、2022年以降、毎回、在エストニア大使館から参加してきた。大使が継続して参加の上、挨拶を行うことで、当該セミナーへの日本側の意気込みをより示すことができたほか、原子力に対する日本の知見を同国に提供することで、エストニアの政府等関係者の原子力への理解を深めるよい機会となった。